

# 議会だより 第98号

群馬県昭和村議会

令和2年7月15日 6月定例会

昭和村立昭和中

## Contents

2~3 6月定例会

8~11 村の姿勢を問う

12~13 みんなの声

# 6月定例会

今定例会は6月5日から12日までの会期で開催されました。承認6件、報告3件、議案14件、発議1件の計24件が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

## 承認(専決処分)

### 令和元年度一般会計補正予算(第7号)

総額 7426万9千円を増額

50億1633万8千円  
ふるさと納税の基金積立金及び返礼品代の増額。  
また、感染症防止対策による小学校の休校に伴う学童保育事業の拡充のための増額。

### 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

総額 2975万6千円を減額

12億6291万9千円  
給付費額等の確定により、一般被保険者療養給付費等を減額。

### 令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)

総額 10万2千円を減額

8526万3千円  
特定健診の受診対象者数の確定による委託料の減額。

### 令和2年度一般会計補正予算(第1号)

総額 7億8420万7千円を増額

51億5920万7千円  
新型コロナウイルス特別対策事業として、一人当たり10万円を給付する特別定額給付金を交付するための増額及び各世帯に1万円の商品券を配布するなどの村独自の施策を行うための増額。

## 条例改正

### 税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策により地方税法等の一部改正が行われた。主な内容としては、徴収猶予制度の特例及び中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税等の軽減措置等であり、これらの改正に伴い、規定等、所要の整備をする。

**介護保険条例の一部改正**  
令和元年10月に消費税が10%に引き上げられたこと

に伴い、昨年度に引き続き第1号被保険者で住民税非課税世帯の方の保険料を軽減する。

### 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症対策に伴う本村の財政状況及び地域雇用や経済情勢などへの影響を勘案し、村長、副村長及び教育長の給料月額を7月から12月までの6か月間、10%減額する。

### 国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金の支給を行うための一部改正。

## 補正予算

### 令和2年度一般会計補正予算(第2号)

総額 9832万6千円を増額

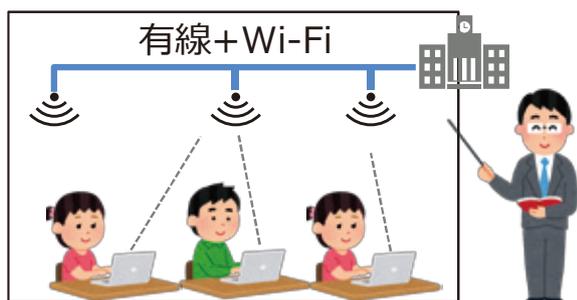
52億5753万3千円  
子育て応援給付金の支給、GIGAスクール構想に係る児童生徒一人一台の

学習用簡易パソコンの購入及び校内の無線ネットワーク構築などによる増額。

### 令和2年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

総額 5000万円を増額

5億314万7千円  
糸井・三ツ谷地区汚水処理場修繕工事内容の変更に伴う増額。





議員報酬を7月から12月までの6か月間10%削減し、その削減分をコロナ対応に活用していただき、ふるさと昭和村が早期に通常の活動に近づく一助としていただくための条例改正。

**一部改正**  
**議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の**

**発議**

糸井地内に敷設した中央簡易水道本管が漏水したことで、民家家屋が床下浸水した。  
 ついては、本件事故に伴う損害賠償に関し、和解の成立に向け損害賠償額を定めた。

**和解及び損害賠償額の決定について**

**その他**

**提出された議案等と賛否一覧**

※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。		沢浦典子	林勝美	倉沢つかさ	阿部孝司	片柳悦夫	林祐司	藤井貞充	加藤生	林幸司	横坂末吉	永井一行
<b>第2回定例会(令和2年6月5日~12日)</b>												
承認第2号	専決処分事項の承認を求めることについて(昭和村税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第3号	専決処分事項の承認を求めることについて(昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第4号	専決処分事項の承認を求めることについて(令和元年度昭和村一般会計補正予算(第7号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第5号	専決処分事項の承認を求めることについて(令和元年度昭和村国民健康保険特別会計補正予算(第3号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第6号	専決処分事項の承認を求めることについて(令和元年度昭和村後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第7号	専決処分事項の承認を求めることについて(令和2年度昭和村一般会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号	繰越明許費繰越計算書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第2号	放棄した私債権の報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	昭和村土地開発公社の財政状況報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	昭和村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	昭和村税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	昭和村介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	昭和村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	職員団体の登録に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	昭和村公平委員会設置条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	和解及び損害賠償額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和2年度昭和村一般会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	令和2年度昭和村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	昭和村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	昭和村国民健康保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	昭和村教育長の給与、勤務時間その他の条件に関する条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	昭和村教育長の勤務時間、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第2号	昭和村議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 全員協議会

4月・5月・6月に開催した全員協議会での協議内容  
容は以下のとおりです。

4月6日

## 新型コロナウイルス感染症対策について

2月28日に昭和村新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、その後の対策本部で協議・決定した事項等の報告を受ける。

また、今後の村行事等の開催の可否等及び今後の対策について協議する。

4月13日から5月6日まで、小学校・中学校を休校とする。4月13日から村有施設の貸し出しを禁止とする。昭和の湯は4月11日から休館とする。

4月24日

## 新型コロナウイルス感染症対策について

利根沼田管内で新型コロナウイルス感染者発生。緊急事態宣言が全都道府県に発令。これを受け、(1)役

## 令和元年度ふるさと納税の実績について

寄附総件数1万3千198件、寄附総額5億3451万5千円及び地域別寄附実績などの説明を受ける。

## 昭和村子ども・子育て支援事業計画について

令和2年度から6年度までの5年間で第2期とする昭和村子ども・子育て支援事業計画の説明を受ける。

5月22日

## 新型コロナウイルス感染症対策について

国の緊急事態宣言解除を受け、群馬県では、5月16日から警戒度を3に移行。6月1日以降警戒度2に移行されれば段階的に学校再開。昭和村は6月1日学校再開予定。大学等、高校生のある世帯に一人当たり2万円を支給する子育て応援給付金事業の創設についての説明を受ける。

## 昭和村税条例等の一部を改正する条例について

土地使用者を所有者とし

てみなし、固定資産課税台帳に登録した上で課税することができるようになることなどを盛り込んだ一部改正条例を専決処分した旨の説明を受ける。

## 昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

課税限度額の引き上げや軽減判定所得の見直しを盛り込んだ一部改正条例を専決処分した旨の説明を受ける。

## 道の駅めぐりむ昭和駐車場増設工事について

工事概要について説明を受け、協議した。普通車58台大型車4台分を増設。令和3年3月完成予定。

## 昭和村第5次総合計画実施計画について

各課から令和元年度の進捗状況等について説明を受け、協議した。

6月10日

## 千年の森スポーツセンター土地貸付料について

新型コロナウイルス感染症の影響により施設利用者が減少し、運営に支障が及んでいるため、土地貸付料の支払いを延期することなどについて説明を受け、了承した。

## 昭和村安心お守り隊について

児童生徒の登下校、高齢者宅の様子など、ウォーキングや犬の散歩などをしながら、地域をボランティアでパトロールする制度である旨の説明を受ける。担当は社会福祉協議会

## 農業集落排水事業（機能強化）について

糸井・三ツ谷地区の処理施設が経年により修繕が必要となったことから、改修工事を行う旨の説明があり協議した。工事期間は令和2年度～3年度（予定）

## 議員報酬を6カ月間、10%削減

議員発議により、議員報酬を令和2年7月から12月までの6カ月間、10%削減し、その差額分をコロナ対応に活用していただくとする一部改正条例案を全会一致で可決した。

### 【条例名】

昭和村議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

### 【趣旨説明】

新型コロナウイルス感染症が2月に発生し、グローバル社会にあっては、またたくまにその災禍は世界中に広がって行き、その感染力、また未知の細菌に触れ、その被害力は経済活動を停滞させ、村でも計り知れない打撃を受けました。

小・中学校・高校では、3月2日から休校となり、卒業式・入学式も通常の年の様には出来

ず、「三密」を避け、多人数での集会は出来ませんでした。

そこで私達議員一同も報酬の10分の1を7月から12月迄の半年間減じ、コロナ対応に有効活用していただき、ふるさと昭和村が早期に通常の活動に近づく一助としていただきたいと思います。

### 【議員報酬月額(削減前)】

議長	289,000円
副議長	226,000円
常任委員長、議会運営委員長	218,000円
議員	206,000円

## 常任委員会等の構成を変更

高橋隆雄氏の議員辞職(令和2年5月20日許可)に伴い、常任委員会等の委員構成を5月27日付けで、下記のとおり変更いたしました。

《議長》 永井一行

《副議長》 横坂末吉

### 《議会運営委員会》

委員長	加藤生
副委員長	林幸司
委員	藤井貞充
委員	林祐司
委員	林勝美
副議長(委員外議員)	横坂末吉

### 《総務民生常任委員会》

委員長	藤井貞充
副委員長	片柳悦夫
委員	加藤生
委員	倉沢つかさ
委員	横坂末吉

### 《文教産建常任委員会》

委員長	林祐司
副委員長	阿部孝司
委員	林幸司
委員	林勝美
委員	沢浦典子
委員	永井一行

### 《村づくり対策特別委員会》

委員長	林幸司
副委員長	片柳悦夫
委員(議員全員)	

### 《議会広報編集特別委員会》

委員長	阿部孝司
副委員長	沢浦典子
委員	片柳悦夫
委員	林勝美
委員	倉沢つかさ
委員	横坂末吉
委員	永井一行

# 総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

## 所管事務調査の実施

6月8日に、総務民生常任委員会を開催し、所管事務について、村長をはじめとする当局の担当課長及び係長に質問をし協議した。

### 【総務課】

○**新型コロナウイルス対策について**

特別定額給付金は、5月末までには90%以上の村民に支給し、その他の村独自の対策も進めています。

第2波・第3波の対策は、県からの連絡を受け、ガイドラインに沿って対応します。

### 【企画課】

○**日本で最も美しい村連合の今後の活動について**

美しい村連合の活動に参加すると共に連合に加盟したことを記念して始まったフォトコンテストは、今回で終了します。今後は、いまままでの受賞作品等をまとめた冊子を作成し、PR活動をしたいと考えています。

なお、令和4年に連合加盟の更新時期を迎えます。

○**地域おこし協力隊について**

現在一人在籍。新たな申込があり、受け入れ時期を検討中です。

### 【税務課】

○**農業所得について**

前年は、野菜・こんにゃく等の価格変動はありますが、大幅な収入の落ち込みはないと思われま

### 【保健福祉課】

○**学童保育・保育園の状況について**

学童保育所の利用者は、登録者の半分の利用にとどまり、保育園の利用者は、通常の利用に戻りました。コロナ対策に加え、熱中症対策を講じたい。

○**高齢者サロンについて**

各地区の筋トレサロンは、今まで中止でしたが、少しずつ始まっています。

○**子育て包括支援センターについて**

令和2年度からの新規事業。保健師を一人、保健センター(案)に常勤させ相談業務を行う予定です。

○**各健康診断の今後の日程について**

集団検診については、徐々に再開します。コロナウイルス感染症を心配する方は、指定病院での個別検診も受け付けています。



昭和村の写真がガイドブックの表紙に使われました

# 文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

## 所管事務調査の実施

6月9日に、文教産建常任委員会を開催し、所管事務調査について、村長をはじめとする担当課長及び係長に質問をし協議した。

### 総務課

**問** 免許返納時にバスカードに代わる補助はないか。

**答** バスカード以外のものは考えていません。

**問** 村で布マスクを必要としている団体はないか。

**答** 今のところ必要があるとは聞いていません。

### 産業課

**問** 農産物輸出の動きは進展しているのか。

**答** タイの市場へ輸出を進めていけるよう、関係機関と協議していきます。

**問** 廃ポリの処理費が高い。安くする方法はないか。

**答** 廃ポリ等に付着した土を落とすなどきれいにして軽くすれば、処理費は安くなると思います。

廃ポリを成分分解するシステムなど、新たな処理方法も検討したいと思っています。

### 建設課

**問** 多面的機能交付金事業に係る機械リース料及び賃金等の一覧表を提出してほしい。

**答** 以前にも提出しています。新たに元年度分を提出します。

### 教育委員会

**問** 学校が6月1日から再開されたが、子どもたちの様子は。

**答** 良いスタートが切れました。15日の週から通常の学校生活に戻る予定です。

**問** スクールバスの停留所は移動できるのか。

**答** 現在6か所の停留所があるが、PTAと相談し移動は可能です。

**問** 昭和中野球グラウンドの西側のフェンスを高くすることはできないか。

**答** 検討してみます。

**問** 森下の県道延長に伴う遺跡発掘調査の状況などを教えてください。

**答** 現地を確認しているので、必要に応じ適宜報告します。

**問** 自転車保険の加入義務付けが広がっているが、昭和中の中学生はどうするか。

**答** 検討しています。

**問** 昭和中の成人式の年齢について。

**答** 群馬県では20歳での式典が多数。昭和中では、アンケート調査を実施したので、その結果については今後報告します。





林 勝美 議員

# 村長の3期目の公約は

## 村長 全身全霊で取り組む

**問** 3期目の公約と現在の心境・意気込みは。

**答** 村長

「元気で住みよい村づくり」を議員の皆様と、職員と一丸となって進めていきたい。

5つの約束として、「生活しやすい」「暮らしやすい」「仕事しやすい」「子育てしやすい」「活動しやすい」を掲げた。村民の負託に応えるため、全身全霊をかけて公約の実現に向け取り組みたい。

**問**

昨年6月の集中豪雨で永井や赤城原地区では、道路崩壊・損壊などの甚大な被害をこらわった。その原因を検証されたか。これからの維持管理はどのように考えているか。

**答** 村長

総合検証はできていないが、それぞれの現場を

よく確認し、今後の対策、対応を検討するよう指示している。

まずは、災害復旧が急務。災害復旧が済んだところ、今進めているところがある。今後の大雨に對する備えもしているが、抜本的、総合的な改善策には至っていない。

今年度、防災計画も仕上がる。それを基に今後の計画作りを進めていきたい。



## 生越清水のホタル生息地の保護と活用方法について

**問**

生越清水のホタルの生息地がある。この場所を将来的には親水公園として、広く村民の癒しの場として提供したらと思っている。村長の考えは。

**答** 村長

ホタルの里として、遊歩道やバーベキューを楽しめるような親水公園の整備については、きれいな水が豊富に流れ、自然豊かな場所として大変魅力のある構想だと思いが、該当区域内に私有地が点在することや、沼田市との境界の問題など、憩いの場として広く開放するためには、様々な課題があるため現時点では難しい。

**問**

清流の会の構想では、遊歩道の整備と、化石林を見学できるような整備を考えている。

る。ここは自然観察の場、赤城山の噴火に伴う古沼田湖の変遷の学習の場として、最適な場所と考えている。

教育長の考えは。

**答** 教育長

当文化財の活用にあたっては、十分な周知が進んでいない状況である。今後、教育現場でも活用できるような資料の整備やパンフレットの作成など、調査・研究をしたい。



ホタルの生息地



加藤 生 議員

## 新型コロナウイルス感染症への対応は

### 村長 子育て応援給付金支援事業を実施

**問** 村経済への影響は多大なものがあると思うが事業者、事業主への支援策は。

**答** 村長

村内においては新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で営業自粛した件数は飲食店8軒、直売所3軒のほか、外出自粛の影響で営業を停止・時間短縮店舗や業種を含めると多岐にわたり全体把握ができない状況。村独自の支援策は、

① 休園・休校の影響を受けた園児、児童生徒の保護者に1万円を給付。

② マスクを全世帯に10枚ずつ配布。

③ 村商品券1万円を全世帯に配布。

今回の補正では、子育て応援給付金支援事業として、広く子育て世帯への負担軽減策を実施していきたい。

**問** 具体的な子育て世帯の負担軽減策は。

**答** 村長

大学生、高校生等や保育園に入園していない子供たち、それから妊婦さん等々に支援したい。

### 小中学生の今後の授業のあり方について

**問**

新型コロナウイルスにより、当然学習機会が失われ、貴重な時間が過ぎ去ってしまった。国では、学校再開に当たり小規模校に百万円を用途として「三密」対策のためのサーキュレーター、購入費や消毒液、非接触型体温計などの追加購入費などを計上した。GIGAスクール構想について問う。

**答** 教育長

学校再開に当たっての対策は、児童・生徒用のマスクの配布が国、県、村からあった。非接触型体温計は県より。液体石鹸は寄贈。消毒液は県と寄贈により準備できた。学校では換気、手洗いの徹底、給食時の工夫を

行う。

全小中学生に一人一台のタブレット端末の整備は、再度の臨時休校に備え、オンライン学習の実現を進めていきます。また、学校の適切なインターネット環境整備とコンピュータ整備を行います。活用方法は、研修と研究を進めたい。





倉沢つかさ 議員

# 特殊詐欺、昭和村における現状と対策は

## 村長 電話録音機購入補助・無償貸与検討

### 問

特殊詐欺（オレオレ詐欺・架空請求詐欺）が全国県内でも増えています。県内では、今年1月～4月の被害額が、1億260万円と報告され特に3月・4月は去年より増加したようです。新型コロナウイルス感染症防止のため、高齢者の在宅時間が長くなったことも要因の一つのようです。家電にかかってきた電話から被害にあうことが多いことから、自動電話録音機などの対策が必要だと思います。

昭和村の被害の現状と対策をうかがいたい。

### 答 村長

沼田警察署に問い合わせたところ、昭和村のみの集計はされていませんが、管内では、振り込み詐欺3件・キャッシュカード詐欺3件未だ然防止8件とのこと。電話録音機設置で防げる被害もあると考えられます。

#### 主な機能

電話がかかってくるとアナウンスを流します

「この電話は振り込み詐欺等の犯罪被害防止のため、通話内容が自動録音されます」

全ての通話を自動録音

このほか、非通知拒否設定、着信許可・着信拒否機能があります。  
※ NTTのナンバーディスプレイ契約が必要

警察署・福祉関係者等と連携しながら、購入補助・無償貸与を検討します。また村民が安心して生活できるように啓発活動を行っていききたいと思っています。

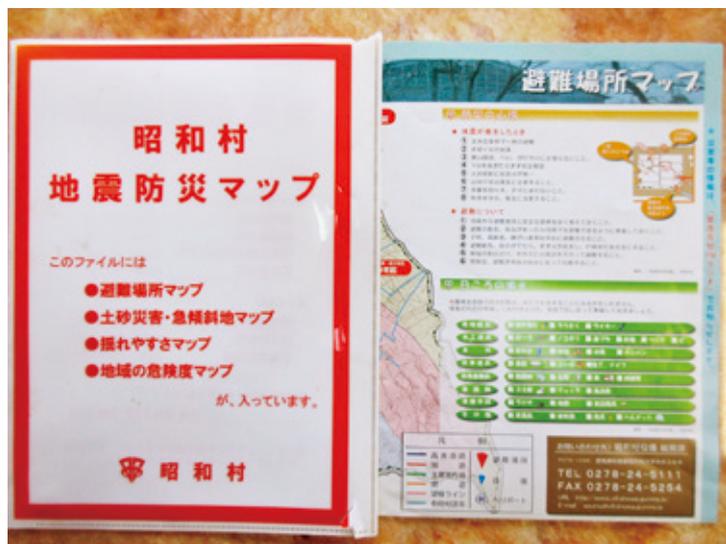
## 防災マップ更新はいつか

### 問

現在、全戸配布されている「昭和村地震防災マップ」は、平成22年3月に作成されたものです。使用から10年が経過し避難場所変更、災害の種類の増加により、更新をする時期としたいと思います。

### 答 村長

今年度は、防災マップの更新を予算化し、新たに作成する予定です。指定避難所の最新情報や災害全般に着目し、警戒レベルも含めた内容とし、年度内に全戸配布できるように進めています。



平成22年3月作成



林 幸司 議員

## 雇用と事業を守る 村独自コロナ支援策を

### 村長 中小企業や個人事業者への 支援策は必ず実施する

#### 問

新型コロナウイルス  
で売り上げが激  
減した事業主や中小企  
業、時短や雇い止めで収  
入が激減している家庭も  
あり、実態の把握は。

雇用や事業を守る村独  
自の支援策がありませ  
ん。県内7割以上が実施  
しており、3倍になった  
国交付金も活用して支援  
策の実施と拡充を求めま  
す。

#### 答 村長

花卉栽培、酪農家、観  
光に係わる商工業、飲食  
店などが打撃を受けてい  
る。関係団体にも出向き  
情報収集、連携しながら  
厳しくなってきた中  
小企業、個人事業者の要  
望を把握し、本当に困っ  
ている人への、村独自の  
支援策は必ず実施してい  
きたいと考えています。



#### 教職員等の増 員を求める 9月入学に反 対を

#### 問

3カ月間の休校で  
子ども達への手厚  
い支援が必要であり、パ  
ソコン1人1台への対応  
からも教職員等の増員を  
求めます。  
国の来年9月入学案に  
は反対するよう求めま  
す。

#### 答 教育長

国補正による教職員の  
追加等、教育事務所を調  
整してもらいたい。パソ  
コン指導者も頼んでいけ  
ればありがたいが、人を  
探すのは難しい。  
国際化を理由に9月入  
学にする必要は全くない  
ので、反対です。



#### 避難所のコロ ナ対策を 気候非常事態 宣言を

#### 問

地球温暖化により  
災害が多発、避難  
所の感染症対策を求めま  
す。

新型コロナウイルスの  
要因として地球環境の破  
壊が指摘されています。  
再生可能エネルギー先進  
村として、CO<sub>2</sub>排出実質  
ゼロ、気候非常事態宣言  
を行うとともに、CO<sub>2</sub>削  
減策の推進を求めます。

#### 答 村長

全避難所への対応は急  
務。消毒液やマスク、防  
護服等を準備中、できる  
だけ備えていきたい。  
県は「ぐんま5つのゼ  
ロ宣言」を行った。CO<sub>2</sub>  
削減は重要であり、まず  
はゴミ分別削減をすすめ  
ながら、検討していきたい。



いちご昭和村生越ECO発電所

# みんなの声

聞きたい、知りたい

それもまた良しとしよう

谷川 慎一さん



(松ノ木平一)

うちの高一になる長男に、「議会に望むことで原稿頼まれたんだけど何かある」と聞くと、「若い人の意見って聞いているんかな」と答えました。

確かに、中学生議会や座談会など開催しているがそのようなイメージが議会にはあるのだろう。私が思うのは、意見を聞く場を設けてもそれを否定的にとらえて後ろ向きにさせてしまう

「議会に望むこと」についての声を各小中学校のPTA会長に届けていただきました。

のではないかと子供、若い人達の声を肯定的にとらえて、それがどうしたら前向きに進めるか考えてもらいたいです。

また今回の新型コロナウイルス感染拡大によって当たり前前のことが出来な学校に通えない子供達であったが、自主的に家庭で自学出来た子供はいたのだろうか？こんな時代になつた今、どのような



リモート朝礼

したら子供達により良いか、その環境作りを整えて行ってもらいたいです。最後に、村民の子供ひとり、ひとりが宝なのでその子供達がこの昭和村で確かな生きる力を学んで行ける場を設けてもらいたいです。

## 運動会について

加藤 洋さん



(宿)

運動会と言っても、小中学校の話ではありません。毎年9月の最後に行われる物、「村民運動会」です。現在35歳、消防団員になり12年程たちました。その間、ほぼ毎年参加

しつついています。が年々活気が無くなつていつている様に感じます。

特に印象的だったのは、台風の影響で中止になった一昨年のお話です。その年は班長だったので、手配していた弁当を配って歩いていたのですが、中止を喜ぶ声ばかりで残念がる声はほぼ聞こえま



せんでした。自分の周りの小さい範囲の話ではありますが、今、運動会に対する感情はそんな物だと思えます。長年続いた物なので、続ける事に意義があるのかもしれないけれど、在り方を考える時期に来ているのでは無いかと思えます。そしてこの件とは別になりますが、体育施設の貸し出しがネットで出来る様になると非常に便利で、利用者も増えるのでは無いかと思えます。

## 新型コロナウイルス

眞下 勝行さん



(中組)

自分が初めてこの感染症をニューズなどで知った時は、「どうせたいしたことないだろう」「自分たちには関係ないだろう」なんて他人事のように思っていました。

しかし、ほんのわずかな期間で、あっという間に世界中に広まって、何人も死者を出して、自分たちの住む所のすぐ近くまで来て、「もしかしたらこの人感染者なんじゃないかな」なんてすぐ身近な人に対しても疑いの心を持ってしまふほど、恐ろしい病気だったなんて思いもありませんでした。

でも今、現在は日本国内の感染者もかなり減って緊急事態宣言も解除されて少

し安心していきますが、まだこれから第二波、第三波が来るかも知れないという状況で、もしかまた緊急事態宣言のような事になった場合、村としては、どのような対策をとってもらえるのでしょうか。自分には小学生の子供が二人いますが、もし、また学校が休校のようない状態になった場合も、どのような対策をとってもらえるのか知りたいです。



## 子供たちの笑顔のために

藤井 敏博さん



(大河原)

本年度、縁あって大河原小のPTA会長を務めさせて頂き、中二と小四の息子の子育てに奮闘しながら毎日を過ごしています。

昨年11月に発生した新型コロナウイルスの感染は瞬く間に世界中に広まり、日本においても緊急事態宣言が出され、子供達の生活も3月からは、これまでに前例のない休校になってしまいました。PTAも通常通り活動のできない状況となっています。

現在では、緊急事態宣言も解除され6月より学校も再開されていますが、安全確保と学業保障の相反する状況の中、子供達の楽しみにしていたイベントをやむを得ず中止することや再度

感染が拡大して休校してしまつたときの学業の遅れをどのように確保するか？問題は山積みです。

そこで一例ではありますが、小中学生一人に一台ずつタブレットの貸出をして頂き、普段の授業でも活用させて頂き、今回のような不測の休校になつてもオンライン授業に直ぐ移行できる環境を整えてはどうか。

それから、小学6年生の横浜臨海学校も中止になつてしまいましたが、実現可能か分かりませんが、ベイスターズの選手のサインやズラシアのグッズ、中華街のお取り寄せグルメなど。少しでも6年生の思いに残るものを提供して頂けたら有難い

と思います。ここに提案させて頂いたことは一例であり今後中々各方面の方々が集い協議や情報交換が難しいとはおもいますが、「子供達の笑顔のために」コロナに負けなしい絆の輪が広がたらうれしいなとおもいます。



『みんなの声を募集します。』

# 地域でがんばる人

昭和村婦人会長 林 とよ子さん



(池原)

婦人会の会則では、「民主主義国家における婦人としての正しい修養と教養を高め、以て地位の向上をはかり、郷土の建設に寄与することを目的とする。」とあります。チョッピリ堅いかな。今年は創立62年目となります。

主な活動としては、ハーフマラソンボランティア・総合運動公園北口花植え・運動会敬老者接待・村民運動会での民謡踊りや競技参加・昭和の秋まつり・文化祭・ミニバレー大会・研修旅行・生涯学習・研究会等々です。

人とのふれ合いで心温まる事も多々あります。ぜひ「新入会員」大歓迎です。

今年度は、コロナもあり、最初の活動が「花いっぱい」です。サルビアの真紅の花で、多くの皆さんの心が癒やされれば、こんなに嬉しいことはありません。



## 編集室から

新型コロナウイルス対応の中で、梅雨に入り気持ち落ち込みがちだと思われませんが、一人ひとりが、最善の対策を考えて感染しない様がんばっていただき感謝します。

これからも引き続きよろしくお願ひします。

前委員長が議員辞職し残念ですが、代わって委員長となりました。よろしくお願ひ致します。引き続き村民の皆様がに議会の内容・村の政策をわかりやすく伝えられる様に、編集委員皆で努力していきます。

阿部孝司 記

### 議会広報編集特別委員会

- 委員長 阿部 孝司
- 副委員長 沢浦 典子
- 委員

- 片柳 悦夫 林 勝美
- 倉沢つかさ 横坂 末吉
- 永井 一行